

ブルネイをご存じですか？

ブルネイ・ダルサラーム国にて地方行政調査を実施しました。

シンガポール事務所

クレアシンガポール事務所は、10月28日（火）～30日（木）にかけてブルネイ・ダルサラーム国（以下：ブルネイ）で地方行政調査を実施しました。

1 日本より裕福な国！？ブルネイはどんな国？

近年、経済ミッションのターゲットとしてシンガポールを挙げる自治体が増えています。理由の一つにシンガポールは日本より裕福な国ということがあります。シンガポールは富裕層が厚く一人当たり GDP は日本より高くなっています。ブルネイも同様に石油や天然ガスなどの資源が豊富に採れ、それを日本や世界各国に輸出し膨大な利益を上げていることから高い数値を維持しています。（表参照）またブルネイで取れる天然ガスのほとんどは日本企業が購入しています。日本にとってブルネイは非常に重要な国に位置付けられていると言えますが、自治体レベルの進出はほとんど無く、そもそも認知度もあまり高くありません。それはブルネイが人口約40万人、国土が三重県ほどしかない小国であるためと言えます。

順位	国名	単位：US ドル
1	シンガポール	55,182.48
2	ブルネイ	39,658.80
3	日本	38,467.79
4	香港	37,955.45
5	韓国	25,975.07
6	台湾	20,924.92

アジアの一人当たりの名目 GDP(US ドル)ランキング

(出典：IMF - World Economic Outlook Databases (2014年10月版))

【ブルネイの一般事項】

正式名称	ブルネイ・ダルサラーム国（Negara Brunei Darussalam）
首都	バンドル・スリ・ブガワン（Bandar Seri Begawan）
政体	国王(スルタン)を元首とする立憲君主制
人口	40.6万人（2013年推計値）
面積	5,765 km ²
民族	マレー系 65.8%，中華系 10.2%，その他 24.0%
言語	マレー語
宗教	イスラム教（国教）（67%），仏教（13%），キリスト教（10%），その他（10%）
気候	熱帯雨林気候
通貨	BND ブルネイドル（シンガポールドルと等価）

2 地方行政について

ではブルネイではどのように地方行政が行われているのでしょうか。実はブルネイには地方自治体は存在せず、「国による地域行政」が行われています。ブルネイは国内を4つの地区に分け、国の出先機関である内務省地区事務所が各地域の行政サービスを行っています。内務省地区事務所の主な業務内容としては以下のとおりです。

- ①郡長・村長制度の強化
- ②政府への要望や申込書の送付
- ③郡諮問機関及び村諮問機関の設立、調整、活動の促進
- ④開発の必要性の評価と調整
- ⑤開発事業（特に地方の道路やコミュニティセンター等）の計画
- ⑥経済活動のためのインフラの提供及びビジネスライセンスの発行
- ⑦レクリエーション施設の貸出、維持
- ⑧ゴミの収集・処理、川や下水管の清掃等

また、地区事務所の管理下にイスラム社会の伝統的な共同体組織である郡と村が存在しています。これらは日本の自治体よりも自治会に近い組織です。村長は村民の選挙によって選出されますが、村を運営している予算は内務省に事業申請を行い採択された範囲のものとなります。

なお、郡長や村長は、イスラム慣習に基づき村民の要望や不満を取りまとめ、スルタン（国王）に直訴状を提出する役割も



ブルネイ内務省での聞き取り調査

担っています。また国王自身も地方視察により国民の声を直接聞く機会を多く設けており、更に国王からの喜捨も村長を通じて国民に施されてことが頻繁に行われています。国王が絶対的権力を持ちながら、反体制運動等は起きず内政が安定しているのは、このように住民が国王との直接的なパイプを持っていることにも要因となっているようです。

3 今後の日本との地域レベルでの連携に向けて

日本とブルネイ、地方レベルでは決して親密な連携をしている国ではありません。しかし国レベルでは言えば天然資源という重要な繋がりがある国と言えます。現在クリアシンガポール事務所では今回の調査結果をまとめた「ブルネイの地方行政」を作成中で、完成次第、当協会 WEB ページ等に掲載する予定です。

このレポートがブルネイと日本の地方レベルの繋がりの一助になれば幸いです。

（下村所長補佐 愛知県田原市派遣）